

2022年3月9日

報道関係各位

雨や雨上がりの情景をイメージした色

『SHIKIORI — 四季織 — 雨音 万年筆用ボトルインク』、
『SHIKIORI — 四季織 — 雨音 万年筆用カートリッジインク』

2022年3月20日(日) 発売

セーラー万年筆(社長：比佐泰、本社：東京都港区)は、「SHIKIORI — 四季織 — 雨音 万年筆用ボトルインク、カートリッジインク」を2022年3月20日(日)より全国のセーラー万年筆製品取扱販売店にて発売いたします。

『SHIKIORI — 四季織 — 雨音 万年筆用インク』

日本の自然が織りなす四季を感じる筆記シリーズ。2020年11月に発売されたSHIKIORI — 四季織 — 雨音シリーズの万年筆に続く万年筆用インクです。

雨の名称そのものをネーミングとした万年筆に対して、インクは雨を連想する擬音語を色の名前としました。万年筆の軸色と同じく、季節を通してだんだんと移り変わる草木の姿と、雨や雨上がりの情景を重ねてイメージしており、少し曇ったような薄めの色のラインアップです。

季節によって変わるいろいろな雨の呼び方。繊細な感性が宿る美しい日本語。万年筆とインクを組み合わせるとお楽しみいただけます。



ボトルインク



カートリッジインク

【カラーラインアップ】



春

夏

秋

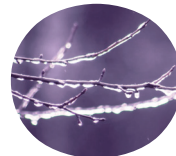
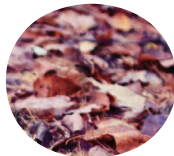
冬

しとしと

ざあざあ

はらはら

ぽつぽつ



春、しとしとと静かに降る雨。
花の上で光る水滴と、
しっとり曇った若葉。

草木の青葉に降る雨。
つややかな雫と、
生い茂る青葉。

霧のような細かい雨。
枯葉が湿る小さな水滴と、
色あせた落ち葉。

氷のように冷たい冬の雨。
凍りつきそうな枝の雫と、
夜明け前の空。



はるさめ
靑雨



すいう
翠雨



きりさめ
霧雨



とうろ
凍雨

■「SHIKIORI—四季織—」について

“日本の自然が織りなす四季を感じる”をテーマにした筆記具ブランドで、万年筆、万年筆用ボトルインク、ボールペン、シャープペンシル、マーカーを展開しています。2020年6月に発売した万年筆用カートリッジインクは、大好評の万年筆用ボトルインクと同じカラーがもっと手軽に楽しめるSNSを中心に話題となり、好評を博しています。



■カートリッジインクのパッケージについて

一冊の本を思わせるパッケージは、色ごとにストーリーを込めた四季織の世界観を表現しており、近年広がりを見せている「しまわない見せる保管」にも最適です。持ち運びに便利な専用プラスチックケースにカートリッジインクが3本入っております。



【製品スペック】

品名：SHIKIORI—四季織—雨音 万年筆用ボトルインク

希望小売価格：1,100円（本体価格 1,000円）

インク：水性染料

容量：20ml

本体サイズ：W34×D34×H58mm、94g

パッケージ：紙箱 W37.5×D37.5×H61mm、100g

品名：SHIKIORI—四季織—雨音 万年筆用カートリッジインク

希望小売価格：385円（本体価格 350円）

インク：水性染料

本体サイズ：φ6.5×49.5mm、1.5g

入数：3本

パッケージ：PP樹脂、紙 W35×D13×H65mm、14.5g

【製品の取り扱いに関する問合せ先】

ユーザーサービス：0120-191-167（フリーダイヤル）

以上

《当リリースに関する問合せ先》

製品開発本部：03-6670-6605 木村（kimura-a@bungu.sailor.co.jp）

不在時：製品開発本部 徳増（tokumasu-k@bungu.sailor.co.jp）

※画像のご依頼は、木村（kimura-a@bungu.sailor.co.jp）までお願いいたします。

※当資料は、東商記者クラブに投函しております。

会社概要：セーラー万年筆株式会社（代表取締役社長 比佐泰）東証二部：証券コード 7992

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 4-1-28 虎ノ門タワーズオフィス 10 階

Tel: 03-6670-6601 URL: <https://www.sailor.co.jp>